

平成 29 年度学長戦略経費（重点分野研究プロジェクト）進捗状況報告

（平成 29 年 10 月）

報告者氏名・所属	奥田知靖・岩見沢校		
研究プロジェクトの名称	多様なスポーツへの発展可能性をもつ種目横断的基礎的運動能力を育成するスポーツ指導者養成プログラム		
プロジェクト担当者 (氏名・所属・職) ※代表者に●を付すこと	<ul style="list-style-type: none"> ●奥田知靖 岩見沢校・准教授 森田憲輝 岩見沢校・教授 安部久貴 岩見沢校・講師 大山祐太 岩見沢校・講師 山本理人 岩見沢校・教授 志手典之 岩見沢校・教授 佐藤 徹 岩見沢校・教授 		
研究プロジェクトの概要等			
<p>近年、子どもの体力・運動能力の低下は社会問題の一つになっている。この要因として、屋外での遊びを通じた身体活動経験の乏しさが指摘されており（鈴木ほか，2009），幼少期からの運動・スポーツ習慣の形成は重要な課題となっている。この一方で，ボールゲーム現場では，基本的な体力や運動能力を身につけていない子どもが，専門種目の複雑な技術練習に取り組むことが，早期のドロップアウトの原因になったり，期待されるような才能を開花させたりすることができない危険性を孕んでいることが指摘されている（木村，2007）。このような背景から，近年では，生涯にわたりスポーツを楽しむこととアスリート育成の両観点から，子どもの発達段階を考慮した指導内容や楽しみながら学習することの重要性が指摘されている（Rothほか，1999）。しかし，現在でもボールゲーム種目の早期専門化の問題が絶えないことから，既存のスポーツ指導者育成プログラムの限界があると考えられる。具体的には，幼少期のスポーツ指導理論に関するカリキュラムが内容的に不十分な可能性や，たとえ十分であったとしても一般的な指導者講習会の方法（講義と実技で構成）では，実践的な指導能力の獲得は困難である可能性がある。また，子どもの外遊びの減少など運動・スポーツ離れも依然として社会問題になっていることから，スポーツ指導者だけでなく保護者を中心とした社会全体で幼少期のスポーツの理解を進める必要があると考えられる。</p> <p>したがって，本プロジェクトでは，上記の問題点の解決に向けて，まず幼少期のスポーツの専門的知識と実践的能力を身に付けた指導者を育成する（育成が2回ありましたので）プログラムの開発を目指し，次に，そのプログラムを幼少期のスポーツ指導理論・実践方法論における保護者の理解を進めるプログラムにまで発展させることを目的とする。</p> <p>この目的を達成するために，3年間の計画で以下の3つの課題に取り組む。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) スポーツ科学理論に裏付けられた幼少期のスポーツ指導に関する理論およびその実践的な指導方法論の体系化，および保護者のスポーツへの認識の調査を実施し，指導者講習会向けの冊子を作成する。これに加えて，家庭等での運動・スポーツ支援に役立つ手軽に読めるリーフレットを作成する。 2) 幼少期の運動に関する正しい知識と実践力を身につけた指導者を養成するプログラムを開発する。これには，一般的な指導者講習会で実施される講義と実技での構成のみならず，実際の子どもの対象とした複数回の指導実践と，その際の指導能力の評価およびフィードバックが可能なプログラムを開発する。 <p>スポーツ指導者だけでなく，社会全体に対して幼少期のスポーツ指導理論の理解を促進させるために，家庭での外遊び等の運動・スポーツ支援する簡単なプログラムを開発し，実践する。</p>			
進捗度	1	←番号を記入	1. 順調に進んでいる 2. ほぼ順調に進んでいる 3. やや遅れ気味 4. 遅れ気味

(進捗度が3若しくは4の場合、問題点等の理由を記入願います。)

研究実績の概要

平成29年度の課題は、指導理論の体系化および指導者養成プログラムの作成である。指導理論の体系化に関しては、平成28年度に収集した子どもの運動能力の発達に関する資料をまとめていくことであった。これまでの具体的な取り組みは以下のとおりである。

1. 指導者養成に関しては、平成28年度に引き続き、各種スポーツの指導者養成に関する資料の収集、また指導継続における指導者の行動および意識変容に関するアンケート調査を実施した。
2. 地域のスポーツ団体 (Sports Life Design Iwamizawa) と連携しスポーツ教室を開催した (4月から毎週実施)。また指導者講習会についても4回実施した (4月:18名, 5月:24名, 7月:14名, 8月:11名)。
3. ビデオカメラと音声収集マイクを用いてスポーツ指導者の音声データを収集した (4月から9月)。
4. 指導者の意識調査アンケートおよび音声データの分析から指導能力評価表 (案) を作成し、スポーツ指導者講習会にて指導者評価を試験的に実施した (9月:2名対象)。
5. 岩見沢市教育委員会 (子ども課) と連携し、認定こども園 (岩見沢市栗沢) でボール運動教室および指導者講習会を開催した (指導者講習会:9月, 教室:10月から毎週開催)。
6. 岩見沢市保健センターと連携し、親子でのボール運動教室を実施した (7月:11組参加, 10月:15組参加)。
7. 子どもの体力・運動能力に関するデータの収集を実施した (6月:釧路, 7月:函館)。
8. 元プロスポーツ選手を対象に子どもが身につけておくべき体力・運動能力について聞き取り調査を実施した (9月:1名対象:野球)。

今後の研究プロジェクトの推進計画

【平成29年度】

平成29年度の課題は、指導理論の体系化および指導者養成プログラムの作成である。指導理論の体系化に関しては、これまで収集したデータをまとめていく。指導者養成に関しては、指導継続における指導者の行動および意識変容に関する調査について詳細に分析し、これまで作成した指導者評価表 (案) を仕上げる。また、地域のスポーツ団体や岩見沢市の教育委員会との連携をさらに強化し、子どものスポーツ教室、および指導者講習会を実施する。

【平成30年度】

平成30年度の課題は、プログラムの実施と検証、およびリーフレット作成である。大学での事業だけでなく、岩見沢市教育委員会や地域のスポーツクラブと協力し、指導者プログラムの実施と検証を行う。リーフレットの作成については、子どもの運動発達や子どもの運動指導に関する情報をまとめた読み易いものを予定している。地域のスポーツクラブ、小学校、幼稚園に配布予定である。また、社会全体に対して幼少期のスポーツ指導理論の理解を促進させるために、家庭での外遊び等の運動・スポーツ支援する簡単なプログラムについても開発を検討している。

教育現場や地域で活用可能な成果等

- ・本プロジェクトにより、指導理論と指導カリキュラムを体系化することで、子どもを対象としたスポーツ教室の質の向上、および指導者のスキルアップを目的とした講習会で活用できる。
- ・本プロジェクトで作成するスポーツ指導者の評価表 (案) は、これまでに球技系の指導者講習会で使用されるものよりも具体的で詳細な評価項目を検討している。このため、これまで以上に地域のスポーツ指導者のスキルアップに活用できる。

研究成果の公表実績

【著書】

奥田知靖（編），奥田知靖・佐藤徹・クラウス・ロート（著） 子どものボールゲーム指導プログラム バルシューレ -幼児から小学校低学年を対象に- 2017年 4月 創文企画

【学術論文】

大山祐太・奥田知靖 運動プログラム「Ballsschule（バルシューレ）」が幼児の社会的スキルに及ぼす影響－保護者アンケートを通じた検討－日本アダプテッド体育・スポーツ学会 15(1) 39-47. 2017年6月

【学会発表、シンポジウム、セミナー、演奏会、展覧会、競技会、普及啓発イベント等】

- ・森田憲輝, 石原暢, 奥田知靖, 山本理人 小学生の敏捷性関連能力と高次認知機能の関連 日本体育学会第68回大会 平成29年9月8日～10日 静岡.
- ・石原暢, 森田憲輝, 奥田知靖, 山本理人 3か月間の朝運動プログラムが子どもの認知機能に与える効果 日本体育学会第68回大会 平成29年9月8日～10日 静岡.
- ・志手典之, 森田憲輝, 奥田知靖 北海道の小学生の降雪期前後におけるBSSC運動遂行能力の差異について 日本体育学会第68回大会 平成29年9月8日～10日 静岡.

【テキスト、報告書、研修資料等】

- ・平成29年度第1回バルシューレC級指導者講習会資料, 平成29年4月22日～23日, 札幌市, 18部.
- ・平成29年度第2回バルシューレC級指導者講習会資料, 平成29年5月13日～14日, 帯広市, 24部.
- ・平成29年度第3回バルシューレC級指導者講習会資料, 平成29年7月29日～30日, 苫小牧市, 14部.
- ・「バルシューレを取り入れたボール運動」岩見沢市教育研究所研修講座資料, 7月31日, 岩見沢市, 15部.
- ・平成29年度教員免許状更新講習「成長期における運動能力の発達を促す指導」資料, 8月5日, 岩見沢市, 36部.
- ・スポーツ庁委託事業「Special プロジェクト2020」弘前大学附属特別支援学校公開研修会バルシューレ資料, 8月7日, 弘前市, 35部.
- ・社会教育主事講習 社会教育特講「地域におけるスポーツの学び」資料, 8月9日, 岩見沢市, 22部.
- ・平成29年度第4回バルシューレC級指導者講習会資料, 平成29年8月19日～20日, 岩見沢市, 11部.
- ・平成29年度第1回バルシューレB級指導者講習会資料, 平成29年9月11日～14日, 岩見沢市, 2部.
- ・栗沢認定こども園研修資料, 平成29年9月20日～22日, 岩見沢市, 5部.

添付資料

- ・プロジェクト会議資料
- ・指導者評価表原案
- ・意識調査アンケート
- ・プログラム実施計画・報告書案
- ・研修会資料

ダウンロード可能なドキュメント

なし

関連URL

なし

問い合わせ先

氏 名：奥田知靖

電 話：0126-32-0342

E-mail：okuda.tomoyasu@i.hokkyodai.ac.jp